

2019年10月9日

東急不動産株式会社  
ニセコ東急リゾート株式会社  
株式会社東急リゾートサービス

～世界的スノーリゾート「ニセコ」に大規模新施設～  
「マウンテンセンターアネックス」が12月7日に開業  
スキー場利用客の利便性を大幅に向上

東急不動産株式会社(本社:東京都渋谷区、社長:大隈 郁仁)、ニセコ東急リゾート株式会社(本社:北海道虻田郡、社長:磯目 伸二)、株式会社東急リゾートサービス(本社:東京都渋谷区、社長:熊沢 基好)は、北海道虻田郡倶知安町のニセコ地区にて経営及び運営・管理するスキー場、「ニセコマウンテンリゾート グラン・ヒラフ」で、ゲレンデ下に隣接した施設「マウンテンセンターアネックス」を新設し、2019年12月7日に営業を開始することをお知らせいたします。本施設は既存の「マウンテンセンター」と合わせてスキーやスノーボードのニセコ最大級のレンタル拠点となるほかやレンタル道具の預かりサービスなども備え、ニセコ地区で増加を続けるインバウンドを含む国内外のスキー場利用客の利便性の大幅な向上を図ります。



マウンテンセンターアネックス イメージ

国土交通省が発表した2019年基準地価において、住宅地ではニセコ地区が上位10位のうち3地点を占めており、外国人観光客数も2008年からの10年間で約8倍増加するなど、ニセコは国内外の多くの方から人気を集めています。来場者の増加に伴いレンタルの需要も大幅に増加し、繁忙期を中心に非常に混雑する状況となりました。今回の新設は、レンタルを大規模に拡張することで、スキーヤー・スノーボーダーから高い評価をいただいているニセコの雪質を手軽に楽しんでいただき、これまで以上に充実したウインターリゾートを体験していただくことを目的としています。「マウンテンセンターアネックス」はヒラフゴンドラ山麓ステーション横、また初心者向けのホリデー第1ペアリフトの目の前に位置する抜群のロケーションで、ゲレンデへのダイレクトなアクセスが可能です。





ゲレンデへダイレクトにアクセスできる抜群のロケーション



ヒラフゴンドラ山麓駅&ホリデー第1ペアリフトが目の前

「マウンテンセンターアネックス」は1Fにパブリックエリア、スノースクール受付、更衣室、コインロッカーなど、2Fには延床面積802.0㎡を誇る大規模なスキー・スノーボードレンタルを完備。スキー・スノーボードレンタルでは総アイテム数4,000点を用意。更に日本国内ブランドのオガサカスキーやBLASTRACK、ニセコエリア発のブランドのROKO SKIやGENTEMSTICKを取り揃える「Japan Brand コーナー」を新設。国内外のお客様に楽しんでいただける充実の品揃えをご用意いたします。また、スターバックスの店舗以外でも本格的なコーヒーをお楽しみいただける「We Proudly Serve Starbucks™」(※1)を備え、滑走前、滑走後の「ひといき」の時間を提供いたします。さらに、手ぶらで宿泊先と行き来できるようにレンタル道具を翌日までお預かりするサービスも開始いたします。

(※1) 「We Proudly Serve Starbucks™」はネスレ日本株式会社との契約による提供となります



1F パブリックスペース



2F スキー・スノーボードレンタル

## ■ マウンテンセンターアネックス 概要

- 名称(日) : ニセコグラン・ヒラフ マウンテンセンターアネックス
- 名称(英) : Niseko Grand HIRAFU Mountain Center Annex
- 所在地 : 北海道虻田郡倶知安町字山田209-1
- 構造・規模 : 鉄筋コンクリート造 地上2階
- 延床面積 : 1,505.45㎡
- 設計 : 株式会社フリークス
- オープン予定 : 2019年12月7日
- 設備 1F : スノースクール受付(GOSNOW)、更衣室、コインロッカー、トイレ、喫煙所
- 2F : スキー・スノーボードレンタル



## ■ オンラインサービスも拡充！ レンタル/スクール オンライン予約サイト

株式会社東急リゾートサービスでは、東急スノーリゾートグループの7つのスキー場（ニセコマウンテンリゾート グラン・ヒラフ、グランデコスノーリゾート、たんばらスキーパーク、マウントジーンズ那須、ハンターマウンテン塩原、タングラムスキーサーカス、スキージャム勝山）で、レンタル・スノースクールの多言語オンライン予約サイトを、新たに2019年10月1日にオープンしました。

オンライン予約サイトは、レンタルしたい道具やウェア、受講したいスクールを予約サイトから事前に予約し、当日スマホのQRコードをスキャナーにかざして受付・返却やスクールの参加確認をスムーズに行うことができるパソコン・スマホ連動サイトです。

東急リゾートサービスが運営するスキー場では、昨（2018-2019）シーズンより、場内施設などで電子マネーやスマホ決済サービスによる支払いを可能にするなど、場内のキャッシュレス化に取り組んできました。今回の予約サイトのオープンによりオンラインサービスを拡充させ、さらなる利便性の向上を図ります。

【オンライン予約サイトオープンに関するニュースリリース（東急リゾートサービス）】

<http://www.resortservice.co.jp/news/files/20191002101102/20191002.pdf>

【ニセコマウンテンリゾート グラン・ヒラフ オンライン予約サイト】

<https://www.reserve.tokyu-snow-resort.com/ja/grand-hirafu>



ニセコマウンテンリゾート グラン・ヒラフ オンライン予約サイト

## ■ ニセコヒラフエリアの更なる発展に向けて

「ニセコマウンテンリゾート グラン・ヒラフ」では、2011年度より大規模投資として「マウンテンセンター」[Base（ドットベース）]の2棟のスキーセンターの新設、ヒラフゴンドラのリニューアル、ホテルニセコアルペン内にスイートルームを新設。2016年度にはキング第3リフトを4人乗り高速リフトへの架け替えリフトリニューアルを実施し、2017年度はエースファミリーリフトを高速クワッドリフトへ架け替えリフトリニューアルを実施いたしました。また、一般社団法人ニセコひらふエリアマネジメントが提供するキャッシュレス決済アプリ「NISEKO Pay」の実証実験への協力など、エリア内でのお金の地産地消を推し進め、将来的な域内経済活性化及び持続可能な街づくりをめざしております。東急不動産ホールディングスグループでは、ニセコヒラフエリアの更なる発展の為に、今後も様々な形での取り組みを実施してまいります。



<「ニセコマウンテンリゾート グラン・ヒラフ」 沿革>

2011年	ひらふスキー場リフト開業50周年
	ヒラフゴンドラを4人乗りから8人乗りへ架け替えリニューアル
	ニセコグラン・ヒラフ マウンテンセンター新設
2012年	スキーセンター.Base (ドットベース) 新設
2015年	ホテルニセコアルペン内にスイートルーム新設
2016年	キング第3リフトを3人乗りから4人乗りへ架け替えリニューアル
2017年	エースファミリーリフトを2人乗りから4人乗り高速リフトへ架け替えリニューアル
2019年	マウンテンセンターにアネックスを新設



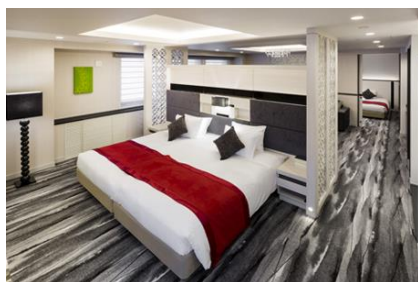
2011年  
ヒラフゴンドラリニューアル



2011年  
マウンテンセンター新設



2012年  
.Base (ドットベース) 新設



2015年  
ホテルニセコアルペンスイートルーム新設



2016年  
キング第3リフトリニューアル



2017年  
エースファミリーリフトリニューアル

